

公表 訪問先施設からの事業所評価の結果

事業所名

鹿庭市子ども発達支援センター

公表日

令和 8年 3月 25日

利用児童数

令和 8年 2月 13日 回収数 5

チャット項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	ご意見	ご意見を踏まえた対応
1 訪問支援員からの助言や説明は、具体的にわかりやすく、取り入れやすいものですか。	3	2	0	・心身の発達や今までの成長を踏まえて丁寧に伝えてくれたため、とてもわかりやすかった。 ・どのような疾患を使用して、子どもへの伝え方などを具体的に教えてくださったので、取り入れやすい。 ・園は本児の発達特性を知りたいところでしたが、保育士の関わり方に驚きを感じていたように思う。	・今後もカンファレンスを通して、共通認識が図られるよう意向を確認しながら支援を提供していきます。
2 訪問支援員の支援に対する知識・技術等に満足していますか。	3	2	0	・決まった時間の中で柔軟に支援の方法や流れを作り児童の意欲を引き出すやりとりなど、学ぶことが多かった。 ・その時のケースによって支援方法は様々な調整部分から聞き取りしながら支援をしてくれている。 ・直接支援をしないことになっていたので、指導員から直接見てもらう機会はいま少なかった。	・お子さんによって支援の方法は様々ですので、個々のアセスメントをしっかりと行ない、適切な支援を心がけていきます。
3 訪問支援員は質問に対して、適時・適切に回答してくれていますか。	3	2	0	・いつでもわかりやすくご返信や、実際にやってみせて回答してくれました。 ・親身になっていつも話を聞いてくださり、頻回適切に回答してくれています。	引く痛き支援後のカンファレンスで、訪問先の質問・相談にこたえていきたいと思えます。
4 保育所等訪問支援を利用したことで、課題や困りごとが解消または軽減されましたか。	4	1	0	・集団の中で、一人に合わせる活動や玩具等を遊ぶことが難しいことも多いため、今の児童の発達に沿って細やかに支援をする機会が増えたことや取り入れられることを増やすきっかけになったことは良かった。 ・一つ一つのケースを細かく見てくださり、園でもできる方法や参考になる手立てを教えてください。	・困りごとや悩みに対して一緒に考えていきたいと考えていますので、これからも気軽に声をかけていただきたいと思います。
5 事業所からの支援に満足していますか。	2	3	0	・保育者が一人入ることが難しい日もあったが、支援の方法や知識を学べるありがたい機会だった。 ・保護者と相談事業所、センター、園との連携を図りながらどの立場であっても中立かつ公平なやりとりを行なっています。	・関係機関と共通認識を持つことは、お子さんの日中活動の場として安心して生活ができることにつながりますので、さらに連携を深められるよう努めてまいります。
その他のご意見					
<ul style="list-style-type: none"> 担当保育士は大変学ぶことが多く、保育の質が高まったようです。ありがとうございました。 一人一人のケースを細かく見ていただき、計画内容を共有してくれるので、カンファレンスで支援内容を聞きながら園でも実践できそうなお問い合わせや支援方法を確認しながら取り入れることで、第3者視点と園でも協力関係のもと一人の子どもの育ちをじっくり観察してかわわり方を考えることができる。支援センターの通所だと見えない（ゲームシミュレーション）所も、同じ空間にすることで連携が図りやすく、園としてもありがたいと感じています。センターの先生方も日々お忙しい中、お時間を作ってくださりありがとうございます。今後ともよろしくお願ひいたします。 職員が顧問させていただくと、具体的な例を挙げて教えてくださり園生活にも取り入れやすかったです。ありがとうございました。 お子さんの様子を受容するまでに時間がかかると思っていますが、発達評価してもらいながら良い方向に進んでいると思います。園としましては、その子どもさんなのか、どんな理由でそのような行動をしているのかを一緒に考えていけると嬉しいです。今後ともよろしくお願ひします。 支援を始めたばかりなので、この時点での評価が難しいので、「どちらともいえない」としています。1歳児という低年齢での保育所等訪問支援の利用は園として初めてですので、一緒により良い関わりができるようすすめていければと考えています。よろしくお願ひいたします。 				<p>ご意見を踏まえた対応</p> <p>地域の保育園・幼稚園・認定こども園に連携する利用児童が増えていることから、支援を通して連携を図ることが重要と考えています。 お子さんの様やかな成長を促すために、訪問先・保護者・事業所がそれぞれの役割を担いながら共通認識を図ることが、日中過ごす園生活の安定につながると思っています。引き続き、保護者や訪問先の意向を確認しながら個別支援計画を作成し、訪問先での支援を進めていきます。</p> <p>事業所としましては、質の高い支援が提供できるよう、職員のアピール向上を目指してまいります。</p>	